

[1成分形シーリング材]	※1		※2		修正価格
材料種別	平均価格		市場比率		
シリコーン	(a1)	×	0.4381	=	(b1)
変成シリコーン	(a2)	×	0.3614	=	(b2)
ポリウレタン系	(a3)	×	0.2005	=	(b3)
合計					(c)

$$1\text{0当りの材料費 (c)} \times \text{使用量 } 0.055 = \text{m当りの材料費 (d)}$$

設計価格(一般業価格内訳より)

シーリング材					(d)
補足材	(d) × 10%				(e)
	※3		※4		
防水工	0.027 × 設計労務単価(f)	=			(g)
その他	上記の13%				(h)
	[(d)+(e)+(g)]	×	0.13		
合計					(i)

$$\text{m当りの法定福利費(j)} = (g) \times 0.16168 \quad \text{※5}$$

$$\text{法定福利費率(k)} = (j) \div (i) \times 100$$

※1. 日本シーリング材工業会メーカー4社の平均値を記載例として掲載

※2. 日本シーリング材工業会の生産量より

※3. 「工事歩掛要覧」(改訂26版)〔経済調査会刊〕を記載例として掲載

※4. 2023年度公共工事設計労務単価を記載例として掲載(5頁)

※5. 2023年度の各保険の保険料率について(2頁)〔東京都の場合〕

[2成分形シーリング材]	※1		※2		修正価格
材料種別	平均価格		市場比率		
シリコーン	(a1')	×	0.0465	=	(b1')
変成シリコーン	(a2')	×	0.4454	=	(b2')
ポリサルファイド	(a3')	×	0.0912	=	(b3')
ポリウレタン系	(a4')	×	0.4169	=	(b4')
合計					(c')

$$1\text{0当りの材料費 (c')} \times \text{使用量 } 0.25 = \text{m当りの材料費 (d')}$$

設計価格(一般業価格内訳より)

シーリング材					(d')
補足材	(d') × 10%				(e')
	※3		※4		
防水工	0.039 × 設計労務単価(f')	=			(g')
その他	上記の13%				(h')
	[(d')+(e')+(g')]	×	0.13		
合計					(i')

$$\text{m当りの法定福利費(j')} = (g') \times 0.16168 \quad \text{※5}$$

$$\text{法定福利費率(k')} = (j') \div (i') \times 100$$

※1. 日本シーリング材工業会メーカー4社の平均値を記載例として掲載

※2. 日本シーリング材工業会の生産量より

※3. 「工事歩掛要覧」(改訂26版)〔経済調査会刊〕を記載例として掲載

※4. 2023年度公共工事設計労務単価を記載例として掲載(5頁)

※5. 2023年度の各保険の保険料率について(2頁)〔東京都の場合〕

○シーリング防水の法定福利費率(日本シーリング材工業会の生産数量の統計より)

	市場占有率		計算値		合計値
1成分形シーリング材	0.552	×	(k)	=	(k1)
2成分形シーリング材	0.448	×	(k')	=	(k'1)
合計					(k1)+(k'1)